前職分の給与等を含めている場合は以下に示す必要事項を 摘要欄にご記入ください。



	*											* 1	1 70			※ 整理書	9			*		$\overline{}$
(7)	П		*	区分	Ш	П	П				L			0	受給者養	号)	23	456				
給与	支を受る	払け者	住所倉	(個人番号) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0																		
女	1	重別	5	額 総与所得控除後の金額(調整控除後								所得控除の額の合計額 源泉徴収税額						双税額				
与 支払	給与 賞与 7,700,000									F 000 000 000 000 000									FI 000			
報告書			7,700,00 対象配偶者口 配偶者(特別)																881	38,000 障害者の数 *****		
告	の有象		老人	Ļ		控除の額円			特定人は人				老人			その他			on 特別			その他 mane
書	O	140	75	38			80,000		^			-		^	*^	^ *^			^	^	Ŷ	
個		社会	全保険料等の金額				,			果険料の控除額			地震			保険料の控除額			住宅借入金等特			別控除の額
人	ρŋ		1,	22	1, 30	, 300			120			, 000			50,	50,000			40, 000			
別	(摘	(納更) 福克美加味斯里松冰奶排除注解 190,000円 排除从解 0円																				
明細		倉敷市管沖△△ 鍋○○開発 通際年月日 R6.3.31 支払額 1.452,300円 社保料 164,261円 源泉額 30,400円															100F					
書		企業的		金包	ward.			金保険料				He see		wasi		數個人作			P		国人传令	EI
≞		種の味		, 500	01		16	18, 985			の金			保険料の金	額 2	00,000		保護	料の金額	120,000		
	住宅借入金等 特別控除の額 の内訳		特別控除適用数				居住開始年月 日(1回目)		3	3 *		9	9 7		883	住宅借入金等特別技 務部分(1回目) 住宅借入金等特別技		(特特) ** ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※		D		
			住宅借入金等 特別控除可能額				円 居住開始年月 日(2回目)			*		Я				(2回日)			在を使入金年 末 2回日	0		н
	控除対象		(39)がナ) クラ 氏名 創								100				H	国民年1 保険料3	i .	153,	100	害	長期損 保険料	24, 000
	150		個人番号	3 :	1 1 1 1		2 1	0	9 8	5 8		6				の金額 153, 基礎控除 の額			100 の金 円 所得金 調整控制		В	
	控除対象扶養親族	Т	(プリガナ)	Ľ	クラ	シキ	チュ	5	K		t			(プリガナ)	2	ラシキ		ŧ.	t	ĸ		5人目以降の控除 対象状養親族の個
		1	氏名	L,	倉	-	敷 知恵		H		1		1	氏名	<u> </u>	倉敷	知	也		n		人書号
		L	個人番号	5	6 7	8 9	0 1	2 3	4	4 5 6		,		個人番号	8 9	0 1	2 3	4 5 6		7	8 9	
			(プリガナ)	H					出分			6		(プリガナ)						N S		
		2	個人番号		П	П	П	П		7	1 :	梭未	2	個人番号		П	1	П	Т	Н	Т	
		H	(プリガナ)						- E	1		あの	H	(プリガナ)		ш				E E		5人目以降の16歳
		3	氏名						H		1	技養	3	氏名						n		未満の扶養親族等 の個人番号
			個人番号	-		П		П	П			親族		個人番号	П			П				
		4	(プリガナ)						区分			Ī	П	(プリガナ)						K N		
						_	1 1	$\overline{}$	_	-	4		'⊢	氏名	+		-	1 1	-	_		
	* *	莱	個人番号	人番号 本人が帰害者 特 そ の 別 の				5 B		+	L			個人番号	ш	H		Ц		Ц	Щ	
	成年春	15	8 8				- 5		₽	1	tm			金就·退耶 年		В	受給者 元号			E:	年月日	я в
	-	100	-	Γ	-	Τ"	T	٣		7/				6		1	昭和				42	5 20
	ľ		個人番号 人番	又は 号	法 3	4 5	6 7	8 9	0	1 2	3	4	5	(右詰	で記載し	てください	N)					
	支払			th(Bh) 倉敷市鶴用						1 1 1 (右筋で配載してぐださい)												
	**		E&XLi48 称 株式会社 ○○不動産 (電動) 086-441-XXXX																			

①「摘要」欄への前職分の給与等の記載について

給与の支払い金額等に**前職分の給与等を含めている場合**は、「摘要」欄に次の内容を記入してください。

- 支払者の所在地、名称
- 退職年月日
- 給与支払金額
- 社会保険料の金額
- 源泉徴収税額

※2社以上の場合はそれぞれ記載してください。

記載例1:前職分が1社のみの場合

(摘要

倉敷市笹沖△△ ㈱○○開発 退職年月日 R6.3.31支払額 1,452,300円 社保料 164,261円 源泉額 30,400円

記載例2:前職分が2社ある場合



ご記載がない場合には前職分が二重計 上され、住民税が正しく計算されません。 必ずご記載くださるようお願いいたします。